

研究区分	学部研究推進
------	--------

研究テーマ	看護教育拡充に係る教育・研究環境の整備				
研究組織	代表者	所属・職名	看護学部長・教授	氏名	太田 尚子
	研究分担者	所属・職名	看護学研究科長・教授	氏名	山田 紋子
		所属・職名	看護学部副学部長・教授	氏名	林 みよ子
		所属・職名	看護実践教育研究センター長・教授	氏名	荒井 孝子
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	井上 健一郎
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	篁 宗一
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	田中 範佳
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	富安 眞理
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	山下 早苗
		所属・職名	看護学部・教授	氏名	畑中 純子
発表者	所属・職名	看護学部長・教授	氏名	太田 尚子	

講演題目	看護教育拡充に係る教育・研究環境の整備
研究の目的、成果及び今後の展望	<p>看護学部においては、平成 30 年度カリキュラおよび編入学カリキュラムが進行した。また、令和 4 年度保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正に伴い新たなカリキュラムを作成し、4月に文部科学省に申請して9月に承認がおりた。また、教育の成果を評価する取り組みとして、今年5月に学部質保証委員会細則を検討して委員会を組織した。教育理念、教育目標、3つのポリシーの再確認、アセスメント・ポリシーの検討、卒業生に対して、学位授与方針（DP）の到達度を評価した。</p> <p>看護学研究科においては、博士後期課程が2年目となり、博士前期課程・後期課程の新カリキュラムを進行した。</p> <p>さらに、看護実践教育研究センターでは、4月より看護師のリカレント教育として特定行為研修を開始し、無事に一期生を送り出すことができた。また、一般市民向けの健康講座を開始した。</p> <p>看護学部・看護学研究科・看護実践教育研究センターのカリキュラムを滞りなく進行するにあたっては、事務作業を担う学部長/研究科長の秘書雇用、教員の事務作業負担を軽減するためのアルバイト雇用が必要であり人件費を支出した。また、教育環境の整備として、学部教育における学内演習で必要となっている備品等を購入した。</p>